


“ 新規口座開設限定 ”

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。
 お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント！

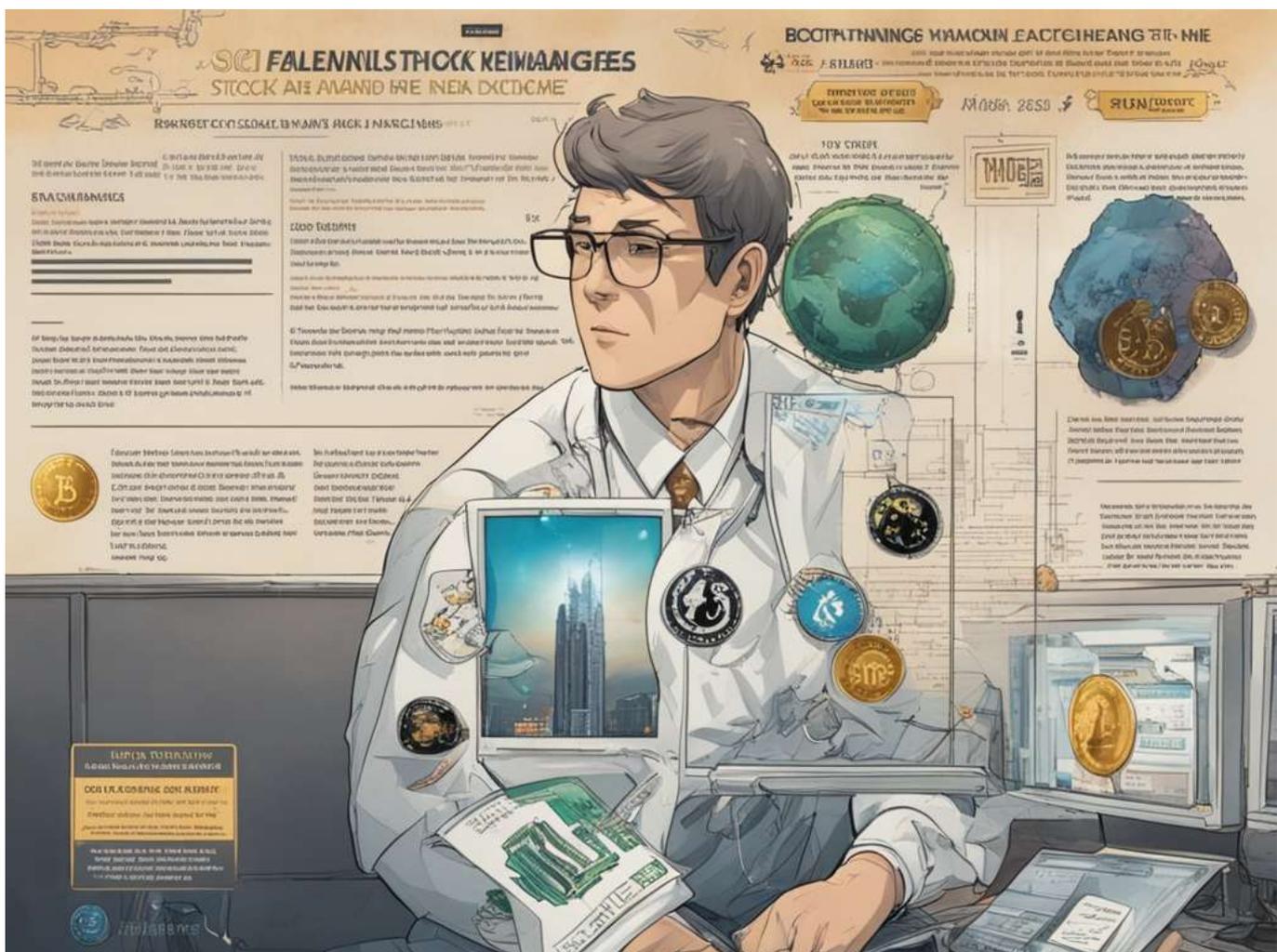
今すぐ口座開設/詳細はこちら

[PDF Database Document] - BTCC Cryptocurrency Exchange

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/crypto-basics/weathering-the-virtual-bubble-storm-what-you-need-to-know>

仮想バブルの嵐を乗り切る：知っておくべきこと



仮想バブルとは何か？その秘密を探り、歴史を調べ、警告のサインについて学ぶ。
 仮想通貨市場は、ビットコインが2021年以来初めて64,000ドルの大台を突破したことで、再び史上最高値を更新するかに見えた。仮想通貨バブルは崩壊する運命にあるのだろうか？専門家も投資家も同様に、この不確実性に取り組んでいる。
 本稿では、「仮想バブル」を洞察し、従来の金融バブルと比較する。また、この乱高下を乗り切るための賢明な戦略を投資家に提供する。仮想通貨は回復力があると主張する人もいれば、崩壊する可能性がある人と警告する人もいる。仮想通貨バブルの複雑さと投資家としての行動について学ぶために、読み進めてほしい。

- [仮想通貨バブル：仮想通貨バブルとは何か？](#)
- [仮想通貨バブル：どのように機能するのか？](#)
- [過去の仮想通貨バブルの例](#)
- [仮想通貨バブルの警告サイン](#)
- [バーストへの備え：知っておくべきことは？](#)
- [投資家は仮想通貨バブルから利益を得られるか？](#)

仮想通貨バブル：仮想通貨バブルとは何か？

仮想通貨バブルとは、主に誇大広告と投機によって、実際の価値をはるかに上回る仮想通貨価格が狂乱的に高騰することである。1990年代後半のドットコムバブルや2008年の住宅バブルと同様、こうした仮想通貨バブルは莫大な利益を約束して投資家を惹きつけるが、多くの場合、急激で破滅的な暴落に終わる可能性がある。

伝統的なバブルとの類似性は顕著であり、両者とも、乗り遅れることへの恐怖（FOMO）と投機熱に突き動かされ、価格を高騰させる興奮と陶酔が特徴的である。しかし、明確な評価基準の欠如と斬新な投資商品の普及は、しばしば市場のボラティリティを悪化させ、過去の金融バブルで観察されたパターンを再現する。このボラティリティは、ほとんどの仮想通貨が無形資産であることと相まって、その評価を非常に投機的なものにしており、市場のセンチメントや誇大広告の影響を受けやすいものになっている。



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

仮想通貨バブル：どのように機能するのか？

典型的な仮想通貨バブルはこのように形成される：当初、新しい仮想通貨、テクノロジー、ブロックチェーン・プロジェクトは、その潜在的な有用性、破壊的な特徴、業界における変革の約束から、多くの注目を集める。これが初期の関心と投資の波を引き起こし、熱狂的なファンがビジョンを確信する。

高リターンの可能性が認識されるにつれ、投機的な投資家が価格上昇から利益を得ようと市場に殺到した。こうした投資家の流入は需要をさらに煽り、価格を上昇させ、フィードバック・ループを生み出し続けた。価格が上昇するにつれ、主流派やソーシャルメディアのインフルエンサーが仮想通貨のバンドワゴンに加わり、熱狂を増幅させ、さらに多くの投資家を惹きつけた。その結果、ヒステリーがバブルを引き起こし、やがて崩壊することがよくあるが、それまでは投機、FOMO、そして手っ取り早い利益の誘惑が熱狂を煽る。

取り逃がすことを恐れるあまり、人々は基礎となる技術やリスクを十分に把握しないまま投資に殺到する。非合理的な高揚感が蔓延すると、資産価格は持続不可能な高値まで高騰し、しばしばその真の価値や有用性を超えてしまう。貪欲さが理性を圧倒し、投資家はファンダメンタルズ分析を無視して手っ取り早い利益を追求する。買い圧力が弱まったり、ネガティブなニュースが表面化したりすると、バブルはピークに達する。この時点で、一部の賢明な投資家は保有株を売却し始め、広範囲に売りが広がる可能性がある。価格は急落し、パニック売りが広がり、市場の下落が加速する。最終的にバブルは崩壊し、価格は急落し、投資家の富の大部分は一掃される。

規制当局の介入、セキュリティ違反、技術的欠陥、市場の信頼喪失など、さまざまな要因が崩壊の引き金となる可能性がある。バブル崩壊の余波は多くの投資家に大きな打撃を与え、性急に貪欲な投資判断に内在するリスクを痛感させた。

バブル崩壊後の回復と統合。市場が落ち着きを取り戻すと、価格は低い水準で安定する。この段階では、堅実なファンダメンタルズを持つプロジェクトがより強力に浮上し、リバウンドと継続的な成長の態勢を整える。逆に、弱体なベンチャーや詐欺的なベンチャーは目立たなくなり、バブル崩壊後の世界で繁栄するのは、回復力のある正当なものだけになる。この分離のプロセスは、市場の長期的な健全性と持続可能性を保証する。

過去の仮想バブルの例

2009年にビットコインが誕生して以来、仮想通貨バブルは何度も好不況を繰り返してきた。こうした変動は、しばしば市場の投機、技術の進歩、規制環境の変化によって煽られてきた。

注目すべきバブルは2011年のビットコイン黎明期に発生したもので、4月から6月にかけて価格が数セントから約30ドルに高騰した。この劇的な高騰は投資とメディアの熱狂の波を引き起こした。しかし、バブルの崩壊は避けられず、ビットコインの価格は1桁台に逆戻りし、初期の投資家は大損した。

もう一つの記憶に残る例は、2017年のビットコインバブルで、仮想通貨市場のボラティリティの高さを証明するものとして、投資家の心に強烈な印象を残した。

BTCの価格は2017年末に2万ドル近くまで急騰したが、その後わずか1年で約3,000ドルまで急落した。

この時期にはICOバブルも発生し、多数の仮想通貨がイニシャル・トークン・オフリングを通じて登場したが、実質的な製品やサービスがないことが多かった。残念なことに、これらのプロジェクトの多くが詐欺であることが明らかになり、仮想通貨の暴落と購入した投資家の大損失を引き起こした。

これに呼応するように、2018年初頭のオルタナティブ・コイン・バブルでは、主に投機によって煽られたオルタナティブ仮想通貨の記録的な価格が目撃された。それにもかかわらず、2018年12月までに多くの代替仮想通貨はほとんど下落し、再び投資家に大きな損失をもたらした。

2021年になると、非転換型トークン（NFT）が大きな注目を集め、数百万ドルという価格で取引されるトークンも出てきた。これらは仮想通貨市場の不安定な性質を示すいくつかの例に過ぎず、この分野への投資に伴うリスクとリターンを浮き彫りにしている。

2022年、NFTバブルは崩壊し、取引量は激減した。NFTが注目される中、ビットコインは劇的な急騰を遂げ、6万8,000ドル超でピークを迎えた後、大幅な調整が行われた。多くの市場オプザーバーからバブルと呼ばれるビットコインのこの局面は、NFTのブームとその後の破綻と同じ年に発生し、仮想通貨と非兌換トークンの不安定性を浮き彫りにした。市場のボラティリティは、こうした新興資産クラスに内在するリスクと潜在的な報酬を思い起こさせるものである。



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

仮想バブルの警告サイン

仮想通貨バブルの見極めは厳密な科学ではないが、バブルを見抜く手がかりはいくつかある。一つの兆候は、短期間で価格の急騰である。リップル（XRP）やソラナ（SOL）の価値が数日から数週間のうちに2倍や4倍になるシナリオを想像してみてください。このような爆発的な成長は、しばしばバブル形成のシグナルとなります。

もうひとつの赤信号は、過剰な投機である。バブルは多くの場合、世間の関心の高まりと同時に発生し、手っ取り早く利益を得ようとする経験の浅い投資家が大挙して押し寄せる。仮想通貨がソーシャルメディアやニュースのヘッドラインを席巻し始め、価格が急上昇した場合、これは潜在的なバブルの警告サイン

ンである。

さらに、突然の急激な価格変動は、仮想通貨バブルが崩壊しようとしていることを示す可能性があるため、ボラティリティを監視すること。これらの重要な金融指標に常に注意を払うことが、不安定な仮想通貨市場を安全に航海する唯一の方法である。

このような急激な変動は、安定した投資プログラムではなく、投機的な取引を示唆している。売買の急増は、大量の買い注文や売り注文と相まって、合理的な変動ではなく、市場の感情的な変動を反映している可能性がある。

もう1つの警告サインは、仮想通貨の時価総額が、仮想通貨の普及と実際の利用に見合った水準を超えて急上昇している場合です。これは市場が過熱している可能性を示しています。このセンチメント指標の極端なスコアは、非合理的な楽観主義または悲観主義による市場行動を明らかにする。

さらに、仮想通貨市場における信用取引やレバレッジの増加も、投機的な動きが活発化していることを示す指標だ。

バーストへの備え：知っておくべきことは？

仮想通貨バブルが浮かんで消える中、嵐を乗り切ろうとする投資家にとって、慎重な戦略は極めて重要である。不安定な仮想通貨市場を乗り切り、潜在的なバブル崩壊から無傷で脱出するために、投資家はいくつかの重要な戦略を採用すべきである。

第一に、バブルの予兆があるときに、保有する仮想通貨の一部を戦略的に売却することで、エクスポージャーを減らすことができ、潜在的な損失を軽減し、利益を生み出すこともできる。

第二に、仮想通貨のニュースやトレンドを常に把握し、市場を注視することは、十分な情報を得た上で意思決定を行い、業界の浮き沈みをうまく乗り切るために極めて重要である。

最後に、仮想通貨バブルの嵐を乗り切るための貴重な洞察力と指針を与えてくれる、経験豊富なトレーダーやファイナンシャル・アドバイザーに専門的なアドバイスを求めること。

これらの戦略を実行することで、投資家は自信を持って気まぐれな仮想通貨市場をナビゲートし、潜在的なバブル崩壊から勝利することができる。

彼らの洞察は、気まぐれな仮想通貨市場を渡り歩くための重要な方向性を示してくれる。仮想通貨に投資する際には、長期的に考えることが重要だ。短期的なバブルは崩壊するかもしれないが、これらのデジタル資産の長期的な可能性は依然として強い。長期的な視点を維持することで、投資家は市場の嵐をうまく切り抜け、より強くなる可能性がある。さらにリスクを最小限に抑えるには、ストップロス注文を実行するのが賢い戦略だ。この注文は、価格があらかじめ設定された閾値を下回ると自動的に資産を売却するもので、市場が不安定な時期にセーフティネットを提供する。しかし、仮想通貨バブルを生き抜く鍵は、規律を守ることだ。投資家は投資戦略を堅持し、感情や短期的な相場変動によって衝動的な決断を下したくなる衝動に耐えるべきである。



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック） <<<<](#)

投資家は仮想通貨バブルから利益を得られるか？

仮想通貨バブルの最中には、手っ取り早く利益を得られるという魅力があるが、用心するに越したことはない。仮想通貨バブルは、投機、誇大広告、人間心理が入り混じったもので、急激な価格変動と投機熱狂で知られる仮想通貨市場のボラティリティを象徴している。こうしたバブルは大きなリスクを伴い、投資家に莫大な損失をもたらす可能性がある。

しかし、それはまた、より広い市場にとっても貴重な教訓となる。短期的な投機に屈するのではなく、徹底したリサーチ、基礎技術の理解、長期的な投資アプローチの必要性が強調されているのだ。さらに、仮想通貨バブルは、慎重かつ知識に基づいた仮想通貨投資の重要性を私たちに思い起こさせる。